

氏名	若林チヒロ	部署	健康開発学科	職名	教授
研究分野	生活科学、健康社会学				
学位	修士(家政学)				
学歴	お茶の水女子大学家政学部家庭経営学科卒業、お茶の水女子大学大学院家政学研究科修了、東京大学大学院医学系研究科単位取得満期退学				
経歴	埼玉県立大学社会福祉学科、埼玉県立大学健康開発学科健康行動科学専攻				
所属学会(役職)	日本公衆衛生学会(評議員)、日本エイズ学会(代議員)、日本保健医療社会学会、日本社会福祉学会(査読委員)、日本疫学会、日本アフリカ学会				

【2018年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	最新介護福祉全書 社会の理解—保健・医療関係機関について知っておくべきこと	共著	メジカルフレンド社	小澤温編	2018
2	最新介護福祉全書 社会の理解—利用者が受ける保健・医療サービスに関連して知っておくべきこと	共著	メジカルフレンド社	小澤温編	2018
(2) 論文					
1	該当なし				
(3) 学会発表					
1	日本とハワイにおける喫煙と生活満足度に関する国際比較研究	共著	日本疫学会学術集会	伊藤 奏、延原弘章、若林チヒロ、野口有紀、北畠義典、柳川洋	2019.1
2	若年MSMの薬物使用開始と相談行動の考察～LASH (Love life And Sexual Health)調査から	共著	第32回日本エイズ学会学術集会・総会	生島嗣、三輪岳史、野坂祐子、山口正純、大槻知子、若林チヒロ、林神奈、樽井正義	2018.12
3	HIV陽性者におけるレクリエーションドラッグ使用の変化—3年間の縦断データ分析より—	共著	第32回日本エイズ学会学術集会・総会	戸ヶ里泰典、井上洋士、高久陽介、米倉佑貴、大島岳、阿部桜子、塩野徳史、細川陸也、山内麻江、片倉直子、河合薫、若林チヒロ、大木幸子	2018.12
4	HIV陽性者におけるレクリエーションドラッグ使用の変化—3年間の縦断データ分析より—	共著	第32回日本エイズ学会学術集会・総会	戸ヶ里泰典、井上洋士、高久陽介、米倉佑貴、大島岳、阿部桜子、塩野徳史、細川陸也、山内麻江、片倉直子、河合薫、若林チヒロ、大木幸子	2018.12
5	HIV陽性者でのTreatment as Prevention (TasP)の認知状況と性生活・メンタルヘルスとの関連	共著	第32回日本エイズ学会学術集会・総会	井上洋士、戸ヶ里泰典、塩野徳史、細川陸也、米倉佑貴、大島岳、片倉直子、若林チヒロ、山内麻江、阿部桜子、河合薫、梅沢寛子、渡邊淳子、大木幸子、高久陽介	2018.12
6	HIV陽性者の子どもを持つことの現状	共著	第32回日本エイズ学会学術集会・総会	細川陸也、井上洋士、戸ヶ里泰典、塩野徳史、米倉佑貴、大島岳、片倉直子、若林チヒロ、山内麻江、阿部桜子、河合薫、梅沢寛子、渡邊淳子、大木幸子、高久陽介	2018.12
7	HIVに関連したスティグマと感染後年数との関連性の検討	共著	第32回日本エイズ学会学術集会・総会	阿部桜子、井上洋士、戸ヶ里泰典、高久陽介、若林チヒロ、細川陸也、塩野徳史、大島岳、高倉直子、山内麻江、大木幸子、米倉佑貴、河合薫、渡邊淳子、梅沢寛子	2018.12

8	差別偏見を感じているHIV陽性者当事者の対処戦略に関する自由記載のテキストマイニング分析	共著	第32回日本エイズ学会学術集会・総会	大島岳, 井上洋士, 戸ヶ里泰典, 高久陽介, 米倉佑貴, 阿部桜子, 塩野徳史, 細川陸也, 山内麻江, 片倉直子, 河合薫, 若林子ヒロ, 大木幸子, 渡邊淳子, 梅沢寛子, 板垣貴志	2018.12
9	HIV陽性者のかかりつけ医への通院状況	共著	第32回日本エイズ学会学術集会・総会	細川陸也, 井上洋士, 戸ヶ里泰典, 塩野徳史, 米倉佑貴, 大島岳, 片倉直子, 若林子ヒロ, 山内麻江, 阿部桜子, 河合薫, 梅沢寛子, 渡邊淳子, 大木幸子, 高久陽介	2018.12
10	HIV陽性者でのTreatment as Prevention (TasP)の認知状況と性生活・メンタルヘルスとの関連	共著	第32回日本エイズ学会学術集会・総会	井上洋士, 戸ヶ里泰典, 塩野徳史, 細川陸也, 米倉佑貴, 大島岳, 片倉直子, 若林子ヒロ, 山内麻江, 阿部桜子, 河合薫, 梅沢寛子, 渡邊淳子, 大木幸子, 高久陽介	2018.12
11	「Futures Japan HIV陽性者のためのウェブ調査」継続回答者の属性の特徴の検討	共著	第32回日本エイズ学会学術集会・総会	米倉佑貴, 戸ヶ里泰典, 高久陽介, 若林子ヒロ, 細川陸也, 塩野徳史, 片倉直子, 山内麻江, 大島岳, 大木幸子, 阿部桜子, 河合薫, 渡邊淳子, 梅沢寛子, 井上洋	2018.12

(4) その他

13	該当なし				
----	------	--	--	--	--

2. 競争的資金等の研究

	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省研究費補助金 挑戦的萌芽研究	アフリカを生きる日本人のライフヒストリー(代表)	2016年度～2019年度
2	文部科学省研究費補助金 基盤研究B	HIV陽性者の肯定的対処と<生>再構築を促す統合的Web支援ツール開発と評価(分担研究)	2017年度～2019年度
3	厚生労働科学研究費補助金	【エイズ対策政策研究事業】地域においてMSMのHIV感染・薬物使用を予防する支援策の研究(H30-エイズ一般-004)「HIV陽性者の健康と生活に関する実態調査」(分担研究)	2018年度～2020年度

3. 教育業績

	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
(1) 講義			
1	情報リテラシー1	2018年度後期	健康行動科学専攻1年生の必修科目
2	健康科学Ⅲ(健康社会論)	2018年度前期	健康行動科学専攻2年生の必修科目
3	健康政策論	2018年度後期	健康行動科学専攻1年生の選択科目
4	健康行動科学概論	2018年度前期	健康行動科学専攻1年生の必修科目: 分担担当
(2) 演習			
1	課題別演習Ⅰ	2018年度前期	健康行動科学専攻3年生の必修科目
2	課題別演習Ⅱ	2018年度後期	健康行動科学専攻3年生の必修科目
3	卒業論文	2018年度通年	健康行動科学専攻4年生の必修科目
(3) 実習			
1	グローバルヘルス(北京)	2018年度通年	保健医療福祉学部の選択必修科目
2	IPW実習	2018年度後期	保健医療福祉学部4年生の必修科目: 科目担当者
(4) 論文指導			
1	健康行動科学専攻3年次生	2018年度	
2	健康行動科学専攻4年次生	2018年度	
3	健康福祉科学専修前期博士課程	2018年度	
(5) その他			
1	該当なし		

4. 社会貢献活動			
(1) 講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
	開催年月		
1	アフリカー日本研究会	主催	日本に暮らすアフリカ人とその家族
2018年3月			
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	日本学術振興協会	文部科学省研究費補助金基盤研究(C) 書面審査審査員	
2	一般社団法人日本家族計画協会	研究倫理審査委員会 心理社会領域審査員	
3	日本エイズ学会	日本エイズ学会ECC山口メモリアルエイズ研究奨励賞選考委員	
4	日本エイズ学会学術集会	第32回日本エイズ学会学術集会口演座長(疫学)	2018.12
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
5. 学内運営(委員会委員)			
1	国際交流委員		
2	北京大学短期交換留学		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		